

なかざわ 裕 隆 中沢ひろたか県議会レポート

発行 / 自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

新年度予算案 財源確保などで活発議論

2月議会予算委員会に登壇

自民党県議団の中堅として、県政で発言力を増す柏市選出の中沢裕隆(なかざわ・ひろたか)県議は3期目は、新年度予算案を審議する2月定例議会の予算委員会、副委員長として審議を仕切るとともに、自らも質疑者として登壇しました。中沢県議はこの中で、県の新年度当初予算案について、財源となる歳入を確保する必要性を強調し、県政運営の根幹をなす財政問題を中心に質疑を交わしました。また、児童相談所の体制強化などを訴えた中沢県議の、予算委員会での主な質疑を特集しました。



予算委員会で発言を求める中沢県議

一般財源の見通し

中沢委員 わが党の本会議での代表質問に対する答弁では、令和2年度当初予算は、総合計画の総仕上げとして、防災・減災対策や児童虐待防止、交通安全対策など喫緊の課題への対応など、

中沢委員 当りくらし満足度日本一に向けた事業に重点的に予算を配分したとのことでした。こうした施策を着実に実施していくためには、その財源となる歳入を確保する必要があります。令和元年度

当初予算と比較して、県の一般財源全体はどのようになっているのか。

総務部長 一般財源の太宗を占める県税については、地方消費税が税率引き上げ等の影響により増加が見込まれる一方、税制改正による法人二税の減収などがあるため、県税全体では148億円の増加にとどまると見込んでいます。

社会保障費が増大

中沢委員 一般財源が増加しているにもかかわらず、財政調整基金の取り崩し額が370億円も増加した要因をどう分析しているのか。

総務部長 財政調整基金の取り崩し額が増加した要因は、一般財源歳入額が約138億円の増加にとどまるのに対し、歳出において義務的経費が約485億円と大幅に増加したためです。義務的経費増額の具体的な

億円の増加にとどまる見込みです。その他の一般財源では、地方譲与税について、特別法人事業譲与税の配分方法の見直しに伴い、60億円の増額要素があるものの、令和元年度限定の幼児教育無償化に係る交付金が廃止されるなどの減額要素が大きいことから、一般財源全体では約138億円の増加にとどまると見込んでいます。

内容については

★社会保障費が令和元年10月に実施された幼児教育無償化の影響が平年度化されることなどにより、約142億円増加したと

★地方消費税の税率引き上げや、新たに法人事業税交付金が創設されることなどにより、税関係交付金が約223億円増加したことなどです。

被害情報の収集報告

中沢委員 昨年の台風15号等の連の災害を踏まえた初動の取り組みについて伺います。情報連絡員の研修はどのように実施するのか。

防災危機管理部長 情報連絡員の研修では、市町村の被害情報の収集や、県

への要望、問い合わせに自ら窓口となって対応の進捗状況を把握する、といった情報連絡員の役割について、ハンドブックを用いて周知を図ります。特に、避難所で配布する物資が不足していないか、

避難所運営のほか、災害対応に当たる要員が不足していないかなど、市町村の状況を確認し、必要であれば県に支援を要請するよう促すこと、状況によって市町村に代わって、県への連絡を行うことが迅速に行えるよう取り組んでまいります。

復旧・復興へ向け

中沢委員 復旧・復興への取り組み状況を取りまとめ、県民に1日も早く公表すべきと思うがどうか。

防災危機管理部長 現在、各部署において、1日も早い復旧・復興に向け、指針に位置付けた各種施策に取り組んでいるところです。指針については、年度末時点における各種事業の実績を整理した上で、事業スケジュールを示している工程表の更新や、新規事業の追加などを行って改訂し、公表することを予定しています。

要望 県が復旧・復興に向けてどのような取り組みを行っているのか、多くの方が関心を寄せています。引き続き、徹底した進捗管理を行うとともに、進捗状況について、県民に分かりやすい形でしっかりと公表し、広く周知していくことを要望します。

中沢委員 警察ヘリコプターの運用はどのように行っているのか。

要望 災害はいつ起こるか分からないので、速やかな情報連絡員への研修を行い、災害に対する備えを整えるとともに、また、情報連絡員は地元市町村との関係も重要であると考えられるので、しっかりと対応していただきたい。

警察本部長 県警では、3機のヘリコプターを保有し、日常的に上空からのパトロール、捜査支援、広報活動等を行うほか、災害時等における情報収集、被害者の救助などの警察業務に当たっており、昨年1年間で912回出動し、合計817時間25分の飛行を行っています。

災害時情報連絡員の役割

千葉県・柏市についてのご意見、ご要望をお聞かせください。

中沢裕隆 政務調査事務所

〒277 柏市東中新宿3-1-2 TEL.04(7173)4791
-0061 アーバン千代田店舗C

児童虐待防止対策

児相職員210人増と答弁!

東京オリンピック・パラリンピック 不測の事態へ備えを提言

児相の体制強化を!

中沢委員 県は、女児虐待死亡事件を受け、昨年5月に児童虐待防止緊急総合対策を策定し、全力で取り組んでいるところですが、やはり、児童相談所の児童虐待対応力の強化を図っていかなくてはならないと思います。

児童相談所の体制強化分として210名の定数増が含まれています。

定数増に伴う人件費は、人事委員会勧告に基づく平均給与額から試算した場合、年間約15億円となりますが、年齢の若い新規採用職員が、採用者の多くを占める形になりますので、これを下回ることになります。

また、機能強化のための経費として、当初予算に5億1千万円を計上しているところですが、このうち、特に児童相談所業務の適正化及び業務効率化を図る必要があることから、ICT

健康福祉部長 今議会に提出している千葉県職員定数条例の改正案において、



委員長席から審議を進める中沢県議

を活用することとし、新システムの開発を行う費用として2千万円を計上しています。

要望 やむを得ないこととはいえ、台風

テロや感染症対策

中沢委員 次に東京オリンピック・パラリンピックについて伺います。新型コロナウイルスの影響が心配される場所ですが、今夏のオリンピック・パラリンピックに向けて、準備は着々と進められています。

まさに、台風や地震などの自然災害や、その新型コロナウイルスをはじめとする感染症、テロやサイバー攻撃など、不測の事態への備えも重要な課題です。そこで伺います。東京オリンピックの大会時における感染症対策はどうなっているのか。

開催準備局長 大会に向けた感染症対策全般については、国と組織委員会が連携して対応を進めており、昨年の夏には「感染症対策に関する推進計画」が策定されています。

この計画では、水際対策や調査報告体制の更なる強化に加え、風しんや麻疹など、国内で感染拡大が懸念される個々の疾患への予防策、ま

等被害対応の関係で、財政がひっ迫している中、貴重な財源を活用して実施するわけですから、県民に対して、しっかりと成果を示していただきたい。

道徳教育の改善・充実へ

中沢委員 オリンピック聖火リレーでは、どのように

中沢委員 千葉県はこれまでも、すべての県立高等学校における「道徳」を学ぶ時間や導入など、全国の先駆けとなる道徳教育を推進していると感じています。このたびの小中学校の学習指導要領の改訂に伴い、道徳教育により一層取り組んでいく必要があると考えます。

澤川教育長 今年度の主な事業として、オリンピック・パラリンピック教育と関連させ、「心のバリアフリー」や「グローバル」等の視点を取り入れた道徳教育映像教材を作

県の魅力を発信していただくとして

開催準備局長 聖火リレーでは、美しい海岸線が続く九十九里浜や、江戸時代の面影を残す香取市の小野川、多くの参拝客でにぎわう成田山新勝寺など、本県ならではの特色を広く発信してまいります。

道徳教育の改善・充実へ

中沢委員 学校現場では、道徳教育について、どのような声が上がっているのか。

澤川教育長 道徳教育の実施状況に係る昨年度の県教育委員会の調査では、小・中・高のほとんどの学校で道徳の校内研修が実施されており、授業で使う資料やワークシートの共有化が図られたなどの声がありました。

また、次年度から、小中学校の学習指導要領が実施されることを踏まえ、県の「道徳教育推進のための基本的な方針」を改訂し、年度内に公表する予定です。



予算委で質疑席に立つ中沢県議

また、地域ゆかりの方々には、ランナーを務めていただくほ

か、沿道での応援や、聖火の到着を祝うイベントなどでも、多くの住民の方々に参加していただくことにより、地域が一体となり、それぞれの魅力をアピールできるような準備を進めてまいります。

中沢委員 道徳関連予算の減額理由は何か。

澤川教育長 次年度の予算について、今年度はDVD作成の経費を道徳関連予算に盛り込んでいないことから減額となっています。

中沢ひろたかプロフィール

□ 略 歴 □

- 昭和45年6月19日生まれ
- 麗澤高校・大学卒業
- 柏市議会議員 (3期)
- 千葉県議会議員 (3期目)
- 総合企画水道常任委員会委員長
- 総務防災常任委員会委員長

□ 現 職 □

- 商工労働常任委員会委員長

要望 これまでの成果をしっかりと検証していただきながら、さらに改善・充実を図り、積極的な取り組みを推進していただくようお願いいたします。

また、勝浦ホテル三日月のコロナウイルス感染者受入れの英断について、道徳教育にも何らかの形で取り上げることができないか、検討を要望します。